

本当に効果はあるの？ 超音波ネズミ撃退器

そろそろ冬の足音も聞こえてくるこの時期、皆さんの周りでも聞きたくないネズミの足音も近づいてきているかもしれません。

ネズミ対策グッズは色々ありますが、今回は超音波による対策をご紹介します。超音波でネズミをいなくするという方法はどんどん進化していますが、残念ながら誰でも簡単にネズミ対策ができる、というものではないのが現状です。

超音波による対策の効果は、ネズミが捕まったり毒餌を食べたりというわかりやすい変化は見られないことから実感しづらく、条件が合わなければ効果が全く出ない、ということもよくあります。

効果を出すための条件をいくつか挙げると、まずは①機種選択。超音波はネズミには聞こえて人に聞こえない音を大音量で流すものです。効果に実績のあるものが多いでしょう。特にネズミが慣れにくく、嫌がりやすいもの（例えば音が変わるタイプなど）がお勧めです。次に、②数と向き。超音波撃退器は適当にポンと置けばいいわけではなく、音の向きや障害物の有無などを見極めることが重要で、イメージ通りに設置できるかが効果を出すためには必須です。③ネズミの動機。餌があったり、すでに住み着いていたりするネズミは少々のことではへこたれません。超音波の効果はネズミの賢さとしぶとさにも左右されます。



図1 業務用超音波ネズミ撃退器
左から、親機、子機、吊り下げ型
超音波の音量は100dB以上
電車が通る時のガード下相当の騒音レベルが出る
イメージで普通の人には聞こえにくいすぐれもの

④周辺環境。人によっては超音波で頭痛や耳鳴りがする場合があります。こんな時には音の向き調整や別売タイマーでの時間の制御も重要です。

弊社では前述の①～④をふまえた事前調査、機材販売、アフターフォローなど、ご要望に応じたご提案を致します。また超音波による対策では効果が期待できない場合にはそのほかの方法もご提案致します。ネズミ対策にお困りの際には、ぜひご相談ください。

随時開催、受付中!!

オンラインセミナー
HACCPのツボ



今月の

豆知識

聞こえる音、聞こえない音



ネズミの笑い声って聞いたことはありますか？
一説によると、ネズミは50,000Hzという高い音で笑い声をあげるといわれます。ネズミは200~64,000Hzという広い可聴域を持ちますが、人は20~20,000Hz程度の可聴域しかないため、残念ながらどんなに耳を澄ましてネズミの笑い声は聞こえません。

この可聴域の仕組みをうまく利用した仕組みが身の回りにいくつかあります。例えば超音波ネズミ撃退器がその一つで、人が聞こえない超音波を大音量かつ慣れさせないように工夫して出し、ネズミを撃退します。

また、人の可聴域が年とともに狭まってくるのを利用したのがモスキート音です。人の可聴域は20代から徐々に低下して狭まっていき、30代以降で16,000Hz以上の高音域が聞こえる人は稀になるといわれます。若者が嫌がる高周波のモスキート音が、大体17,000Hzくらいとされ、さまざまな店舗や施設、駅などでときどきキーンという高い音が聞こえることがあれば、ひょっとするとあなたの耳は若者の耳に近いのかも。

スマートフォンやパソコンのアプリなどでもお手軽に出せる超音波、あなたはどこまで聞こえますか？